

FOREIGN AFFAIRS REPORT



フォーリン・アフェアーズ・レポート 2012, NO.3

The Clash of Ideas <思想の衝突> 1923-2011

「われわれはどこから来て、どこへ向かっているのか」

レーニンとムッソリーニ(1923年)
ハロルド・ラスキ.....p.7

レーニンとは何者だったのか(1924年)
ビクター・チェルノフ.....p.11

ヒトラーのドイツ(1933年)
ハミルトン・フィッシュ・アームストロング.....p.13

ナショナリズムと経済生活(1934年)
レオン・トロツキー.....p.16

戦後世界の経済課題(1942年)
アルビン・H・ハンセン
チャールズ・P・キンドルバーガー.....p.18

アジアのナショナリズムと革命思想(1950年)
ジョン・K・フェアバンク.....p.20

アジアと西洋の社会主義の断絶(1954年)
デビッド・J・サボス.....p.24

「冷戦の終焉」と旧秩序の再発見(1996年)
ジョン・アイケンベリー.....p.25

21世紀は権威主義的資本主義大国の
時代になるのか(2007年)
アザル・ガット.....p.30

ポスト・ワシントンコンセンサス(2011年)
ナンシー・バードサール
フランシス・フクヤマ.....p.34

アジアにおけるアメリカと中国
— 相互イメージと米中関係の未来
ヘンリー・キッシンジャー.....p.36

石油も石炭も原子力も必要としない世界
— 超素材と「インテグレイティブ・デザイン」の力
アモリー・B・ロビンズ.....p.46

「アラブの春」とその後

フォアド・アジャミー.....p.56

<特集> イラン、石油、シリア
— 中東の嵐と原油価格、そして宗派対立>

<CFR Energy Briefing>
イラン危機による原油市場の混乱を
管理するには
ロバート・マクナリー.....p.68

<Foreign Affairs Update>
シリアを擁護するロシアの立場
— 宗派間抗争と中東の地政学
ドミトリ・トレニン.....p.77

<CFR Meeting>
サウジはアラブの春と
イラン問題をどうとらえているか
グレゴリー・ゴース.....p.82

<CFR Interview>
シリア内戦はもう避けられない
— シリアの混迷とアラブ諸国の思惑
アンドリュー・タブラー.....p.90

<Foreign Affairs Update>
対中関係をめぐる
台湾コンセンサスの形成を
ダニエル・リンチ.....p.93

<CFR Expert Brief>
アウンサンスーチーと軍の
現実主義が支えるミャンマーの変化
ジョシュア・クランジック.....p.97

<Review Essay>
貧困から経済開発への困難な道のり
— なぜ人は間違った選択をするのか
ティモシー・ベスレー.....p.102